

在マナウス総領事館
平成25年度：対ブラジル草の根・人間の安全保障無償資金協力
供与式

マナカプル河岸住民生活向上のための船舶整備計画

2015年11月25日、マナウス市ポインタ・ネグラ地区にある浮棧橋において、山崎和夫在マナウス日本国総領事、ジデオ・オリヴェイラ・バシリオ北伯アドベンチスト予防協会（マナウス・アドベンチスト病院）事務局長、ヘルベル・カウデルマテルADRAブラジル・アマゾナス支部事務局長らの出席の下、北伯アドベンチスト予防保健協会に対する日本国政府による草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「マナカプル河岸住民生活向上のための船舶整備計画」の供与式が開催されました。

被供与団体： 北伯アドベンチスト予防保健協会

マナウス・アドベンチスト病院を運営する北伯アドベンチスト予防保健協会は、世界各地で国際協力事業を展開するNGOであるアドベンチスト国際協力機構（ADRA）アマゾナス支部を通じて、河岸沿い集落の住民への医療活動等を実施しています。

供与式：2015年11月25日

供与限度額：86,637米ドル

計画内容：日本政府の草の根・人間の安全保障無償資金協力により定員40人の船舶1艘を供与することで、主にマナカプル川沿い集落の住民に対する定期的な無料診療や衛生講習等の支援活動の際、より多くのボランティア・衣料品・診察用機材・救援物資等の運搬が可能になります。



供与式の様子



支援対象となるマナカプル川（マナウスから直線距離 140 キロ）沿い集落と ADRA 活動拠点